



令和7年度 学校経営計画(概要版)

令和7年4月1日
中央区立日本橋中学校
校長 平野 雅仁

本校の教育目標

主体的に学ぶ学習の基礎と自立的に生きる力を培うために、次の目標を設定する。

○考える人になろう ○心ゆたかな人になろう ○たくましい人になろう ○みんなのためにつくす人になろう

目指す学校像 「凜として 確かな学びで大きく伸びる日本橋 心通わせ夢叶う学校」

目指す生徒像 「輝く未来を語り合い 創造することのできる生徒」

具体的な学校の姿

生徒一人一人を大切にした学習指導で確かな学力が向上する学校

- 「考える人」を育成するために
- (1) 各教科の年間指導・評価計画の充実を図る。(評価の妥当性・信頼性)
 - (2) 少人数、習熟度別指導で個に応じた指導を充実させる。
 - (3) 基礎基本の確実な定着を図る。
(わかる・できる喜びのある授業を展開)
 - (4) 校内研究を充実させ、以下の授業を目指し、質を高める。
・課題探究的 ・個別最適な学び
・協働的な学び ・社会とのつながり
 - (5) タブレットや各種検定、サプリーノットを活用し、学習習慣の確立を図る。(特色ある教育)

充実した体験活動や人間関係で豊かな人間性をはぐくむ学校

- 「心ゆたかな人」を育成するために
- (1) 人権教育の徹底を図り、いじめ・不登校・問題行動等の未然防止、早期発見解決に努める。(初期対応)
 - (2) 道徳科の時間等で話し合い活動を充実させる。(学び合い活動)
 - (3) 体験活動に主体的に取り組ませ、達成感や自己肯定感を育む。
(自己指導能力の育成)
 - (4) 自主的・主体的な活動に進んで取り組ませ、学校・学年・学級等の所属意識を高める。
(風土の醸成・自己肯定感を高める)

学校生活及び生涯にわたり健康に過ごせる心身が育つ学校

- 「たくましい人」を育成するために
- (1) キャリア教育を充実させ、望ましい未来を創造する力を育む。
(地域人材の活用・よりよい人間関係)
 - (2) 東京五輪大会レガシーや体育的行事、連合陸上大会等、体力向上・スポーツ教育を推進する。
 - (3) 食育やがん教育等を充実させ、健康・運動に関する主体性を育てる。
 - (4) 講演会等の体験活動を充実させ、自己を向上させようとする意識を高める。
(未来につながる生き方講演会等)

地域愛や奉仕の心をもつ生徒を育て保護者地域の信頼に応える学校

- 「みんなのためにつくす人」を育成するために
- (1) 地域活動等への積極的な参加を促し、ボランティア精神を醸成する。(生徒会活動の活性化)
 - (2) Sweeping キャンペーン(地域清掃ボランティア)等、生徒の主体性を育む取組を実施する。
 - (3) 日本橋の歴史・文化に関心を寄せ、郷土愛・愛校心を育む
 - (4) 自然災害や感染症等の日本や世界情勢に関心を寄せ、課題への当事者意識を育てる。
 - (5) 本校の伝統・文化を継承し、浜町校舎での教育活動も充実させる。(教育目標の具現化)

教職員が「生徒に身に付けてほしい力」を考え、自ら行動する学校

- 生徒に信頼を得られる授業力 ○生徒一人一人を大切にしたい言動
○生徒や保護者が相談しやすい姿勢 ○人権感覚を磨き、配慮した環境整備

保護者・地域・学校が連携した学校

- 丁寧な保護者への連絡(テトルによるお知らせ等) ○地域行事への積極的な関わり
○学校行事の充実(環境の変化への対応) ○広報活動の充実(各種たより等)